



JAAP 写真展 公募作品募集

Photography by Hiroshi Seo

JAAP（日本航空写真家協会）では、本年 12 月 15 日（木）～12 月 21 日（水）、うち 12 月 18 日（日）は休館日ですが、東京新宿御苑前のアイデムフォトギャラリー『シリウス』において、JAAP 写真展『SKY MOMENTS 2016』を開催します。

この写真展は、JAAP 会員のみならず、趣旨にご賛同いただいた全国の飛行機写真愛好家のご応募を求め、わが国の航空機写真の高いレベルを示すものにしたいと考えております。

今回も、出展者全員が一人 1 点の作品（全紙サイズを予定）を発表する写真展として行います。展示作品数は JAAP 会員・会友分を含め、総数 50 点弱を予定しています。

飛行機写真愛好者の作品募集については、写真の被写体として扱えることが可能なすべての航空の分野（軍用機・民間機等）と、国際航空連盟が認めた航空スポーツ（スカイダイビング・気球等）を対象とします。

応募条件は、日本国籍を有する撮影者が日本国内外で撮影し

たもの、日本国籍を有しない撮影者が日本国内で撮影した航空にかかわる作品とします。出展者の年齢性別は問いませんが、未成年者については親権者の同意書をいただきます。 展示決定作品の撮影者は、展示にかかわるコスト（プリント・表装費・返送費等計約 2 万円）をご負担いただくこととします。

応募プリントについては、今回から **A4 判**とし、応募点数は 5 点を上限とします。応募作品は返却しません。

応募先は、
150-0036 東京都渋谷区南平台町 12-9
（株）和航内 JAAP 事務局
をお願いします。

応募締切は 2016 年 9 月 9 日（金）とします。

なお、応募 A4 プリントについては、以下のような主催者希望事項がありますのでご注意ください。

応募プリントの縦横比率 写真展会場では全紙プリント（長辺 535mm）で展示をします。これはプリント用紙の縦横比率ではなく、一般的なデジタル一眼レフによる元画像の縦横比率、すなわち縦：横は 2：3 のフォーマットとなりますが、基本的に応募プリントもこの縦横比率に合わせて下さい。必然的にプリント用紙の周辺には若干の余白（白フチ）が生まれます。

基本的にというのは、特段の作画意図がない場合ということで、例えば正方形の画像も意図があれば可とします。

画像密度 展示プリントは長辺 535mm の大きなものです。展示プリントは通常 200dpi の画像密度ですが、その場合の長辺は 4,200pixel 程度となります。大きなトリミングをされた作品では 4,200pixel を下回る場合もあり得ますので、なるべくこれ以上の画像密度を維持して下さい。

応募プリントの乾燥 ご自宅のインクジェット・プリンターで応募作品を制作された場合は、24 時間程度乾燥させた後に梱包してください。



【左】 米国の低高度訓練エリアを飛ぶトーネード。D810, 500mm, f/4.5, 1/800, S, ISO160
【右上】 大雪が去った羽田。D800E, 500mm+TC20E3, f/11, 1/640, S, ISO200
【右下】 ラスベガス。D7100, 200-500mm（480mm）, f/9, 1/800, S, -0.7, ISO100

応募票 JAAP のホームページから「2016JAAP 写真展・公募部門 応募票」（pdf）をダウンロードし、印刷後には各項目に楷書体で記載の上、作品裏面に貼り付け、応募して下さい。

応募作品は撮影者ご自身が著作権を有するものに限りです。作品タイトルは、理由なく表記がないものは認めません。

なお、撮影者メールアドレスについては、JAAP から添付ファイル等をお送り出来るものにしてください。

原則的なことですが、撮影において法令（各地域の条例を含む）の遵守は当然として、立入禁止場所から撮影したものは、審査の対象外とします。

応募作品が第三者の肖像権、著作権その他の権利を侵害した場合、応募者の責任で解決していただきます。

応募者の個人情報は、JAAP 写真展及び JAAP の各種活動に必要範囲で利用します。応募者の同意なく、利用目的を越えて利用することはありません。



[左] 香港 RWY25R にアプローチする 767-300。D4, 300mm, f/4, 1/13, M, ISO3200
[上] 単発戦闘機ならではの SFO によるタッチ & ゴーを行う F-2。D500, 500mm f/5, 1/1000, S, ISO160
[左下] 逆光強い午後のセントレアを離陸する DHC-8-400Q。D5, 200-500mm (380mm) , f/14, 1/125, S, +0.7, ISO100
[右下] 岐阜 RWY28 へ向かう C-130H。D5, 500mm, f/22, 1/80, S, ISO100

入選内定作品については内定通知後、速やかに画像デジタルデータ（仕上げ TIFF 画像および RAW 画像等の元画像）を CD ディスク等へ書き込み、お送り頂きます。それが展示作品として十分なクオリティがあると判断した後に、正式決定とします。

画像補正については自由です。画像補正により撮影者の意図を一層明確にできるのであれば、非常に好ましいと考えています。しかしながら、「写真の範囲」であると認められる作品のみを選考の対象とします。

また、よりよい写真展にするため、JAAP から改めて改修点を指摘させていただいたり、撮影者と相談しながら JAAP の側で改めて画像補正を行う場合があります。ご同意ない場合は入選内定の取り消しもあり得ます。

展示プリントの制作管理については、一切を JAAP にお任せいただきます。

今回は写真展に向けていくつかのイベントを計画しています。

JAAP スライドショー大会

昨年の JAAP 六本木展における懇親会スライドショー大会は想像を絶する盛り上がりで、お店を貸切にしたわけではなかったものの、たまたま居合わせた一般のお客さんも巻き込み大変楽しい会でした。その後、同様の会が 2 度ほどありましたが、飛行機写真には力がある。同好の士が集まればその力が想像を超えて大きくなる。そして楽しい。飲み食いしながら、作品をスクリーンに投影し、和気藹々と苦労話や撮影場所の自慢話を

しながら楽しもうではないかという、いわば JAAP のお祭りイベントです。公募とは直接関係のないイベントですが、多くのヒントが出てくることを期待しています。

参加希望者は事前にご予約ください。発表作品は 1 人 5 点、フルスクリーンで投影するため、72dpi の長辺 2,000pixel 程度の JPEG ファイルを USB メモリー等に入れてご参加下さい。詳しくは専用の FB サイトをご参照下さい。

日時：6 月 11 日（土）1800 － 2100 時
場所：Grill & Wine Ambrosia アンプロシア 恵比寿
東京都渋谷区恵比寿 4-3-1 Qiz 恵比寿 (JR 恵比寿駅東口改札より徒歩 1 分)
会費：4,500 円を予定（コース料理＋飲み放題）
募集人数：30 人

JAAP 写真講習会

飛行機写真は超望遠レンズを多用します。すると機体のみならず、空気の色も圧縮します。白は白でなくなり、黒は黒でなくなります。また、仰いで撮るとシャドウが多くなります。レフ板は使えません。さらに、夜も無理やり撮影します。簡単にノイズが出ます。こうした時、何か対策すると画像は見違えるようになる場合があります。画像補正の出番です。

しかし、画像補正は参考書などを読んでも、なかなか自分のものになりません。撮影と異なり、孤独な作業だからです。往々にして独り善がりになりがちで、結果も良くなるばかりではありません。

写真展応募希望者の中で、この作品を仕上げたいんだが、どうしたらいいだろう、そういう相談にのる会として、具体的作業を JAAP 会長ほか会員・会友が実演する講習会を開催します。参加希望者は事前にご予約ください。お一人 2 作品、RAW ファイルの元画像およびご自身で補正された画像を USB メモリー等に入れてご参加ください。

日時：7 月 2 日（土） 1300 － 1800 時
場所：航空科学博物館
会費：3,000 円（入館料込）
募集人数：15 人

合同審査会

合同公開審査会では、写真展公募作品からの選択において、なぜこの作品を選ぶのか、そこには明らかな理由があるはずで、参加者（応募者限定）とともに討論しつつセレクトを進めます。



その作品の骨格、意図や着想に注目しつつ選択を進めますが、過去の経験では付和雷同的に推す票が集まりがちです。それを抑える対策を考えています。また、今回も作品の撮影者としてのアピール・ポイントを自ら語る機会も設けます。質問もします。ある程度のトリミングや画像補正をすれば見違える訴求力を持つ可能性のあるものについては、JAAP 会員が持ち帰って作業する場合もあります。

このように、一般的なコンテストのセレクションとは全く異なる勉強会的なものにしたいと考えています

日時：9 月 17 日（土）
場所：東京浜松町
会費：3,000 円

JAAP 写真展「SKY MOMENTS 2016」に至る JAAP の活動については、JAAP HP 等で随時お知らせしてまいります。

